

未来へ
向かって

を誕生を
開催式典
南部町



10月1日に合併して誕生
した南部町を祝う式典を、
3月27日(日)にふるさと
交流センターで開催しまし
た。

式典には町民や関係者約
400人が出席し、あらた
めて新町の誕生を祝いまし
た。

式典では始めに、坂本町
長が「先人の残した歴史や
文化を引き継ぐとともに、
英知を結集し未来を切り拓
いていかなければならない」
と式辞を述べました。

意見発表で、会見小学校5年生の

福井雄太君が南部町に期待すること
として「会見と西伯の交流をもっと
進め、人同士が強く結ばれること
によって元気で活気のある南部町にな
ってほしい」と発表。続いて法勝寺
中学校2年生の赤井宥紀さんが「福
祉の町と人権の町がいつしよになっ
て、人にも自然にもやさしい南部町
になってほしい」と発表しました。
二人とも南部町に期待するとともに、
自分自身の決意も示してくれました。



福井雄太君(会見小)



赤井宥紀さん(法勝寺中)



また、式典後に片山鳥取県知事が
『新しい町づくりと地域の自立』と
題し「合併をして大きくなれば良い
というものではない。今、地方分権
の時代といわれているが、合併をす
る判断こそ地方自治である。「規模」
より「質」が大事である。」と記念
講演をされ、参加者はうなずいてい
ました。